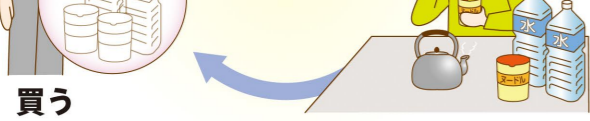


日常備蓄



買う
その他、家族構成に合わせて備蓄品を検討しましょう。

- カセットコンロ
- ガスボンベ
- 懐中電灯
- 充電式ラジオ
- 簡易トイレ
- 常備薬
- モバイルバッテリー
- 乾電池
- など

- ### 女性
- 生理用品
 - スキンケア用品
 - ドライシャンプー など

- ### 乳幼児
- 離乳食
 - 粉・液体ミルク
 - おむつ
 - おしりふき など

- ### 高齢者
- おかゆなど柔らかい食品
 - 常備薬（処方薬）
 - 補聴器用電池
 - 入菌用洗浄剤 など

- ### ペット
- ペットフード
 - トイレ用品
 - ケージ など

一時避難場所

災害発生直後、火災などの二次災害から逃れるため、一時的に避難をする場所です。避難した人の安全を確保できるスペースを持った公園や学校の校庭などが指定されています。地域による避難先の指定はありませんので、近くの避難場所と安全な避難路を確認しておきましょう。



広域避難場所

大規模災害が発生し、一時避難場所にも火災による延焼がせまっている場合など、近くの避難場所では危険であると判断した場合に避難をする場所です。

避難所

災害により、自宅の倒壊などのため、自宅での生活が困難になってしまった場合、またはこれから被害にあう危険性が大きい場合などに、一時的に避難生活を送るための屋内施設です。あわせて食料や生活物資の配給などを行う拠点にもなります。市内各学校やコミュニティ・センターなど、屋根のある施設が指定されています。



福祉避難所

上記避難所での避難生活が困難な医療や介護を要する高齢者・障がい者などの要配慮者の方々を受け入れるための屋内施設です。

帰宅困難者一時滞在施設

大規模な震災が発生した場合、交通機関が運転を再開し帰宅が可能になるまでの間、帰宅困難者支援拠点として応急的に収容する、避難所とは異なる一時滞在施設です。



災害時在宅生活支援施設

仮設トイレの設置や、炊き出しの実施、救援物資等の配給を行います。また、共助の拠点として、情報共有やコミュニティの場として活用されます。

地震 その時10のポイント

地震時の行動

- 地震だ！
- まず身の安全



地震後の行動

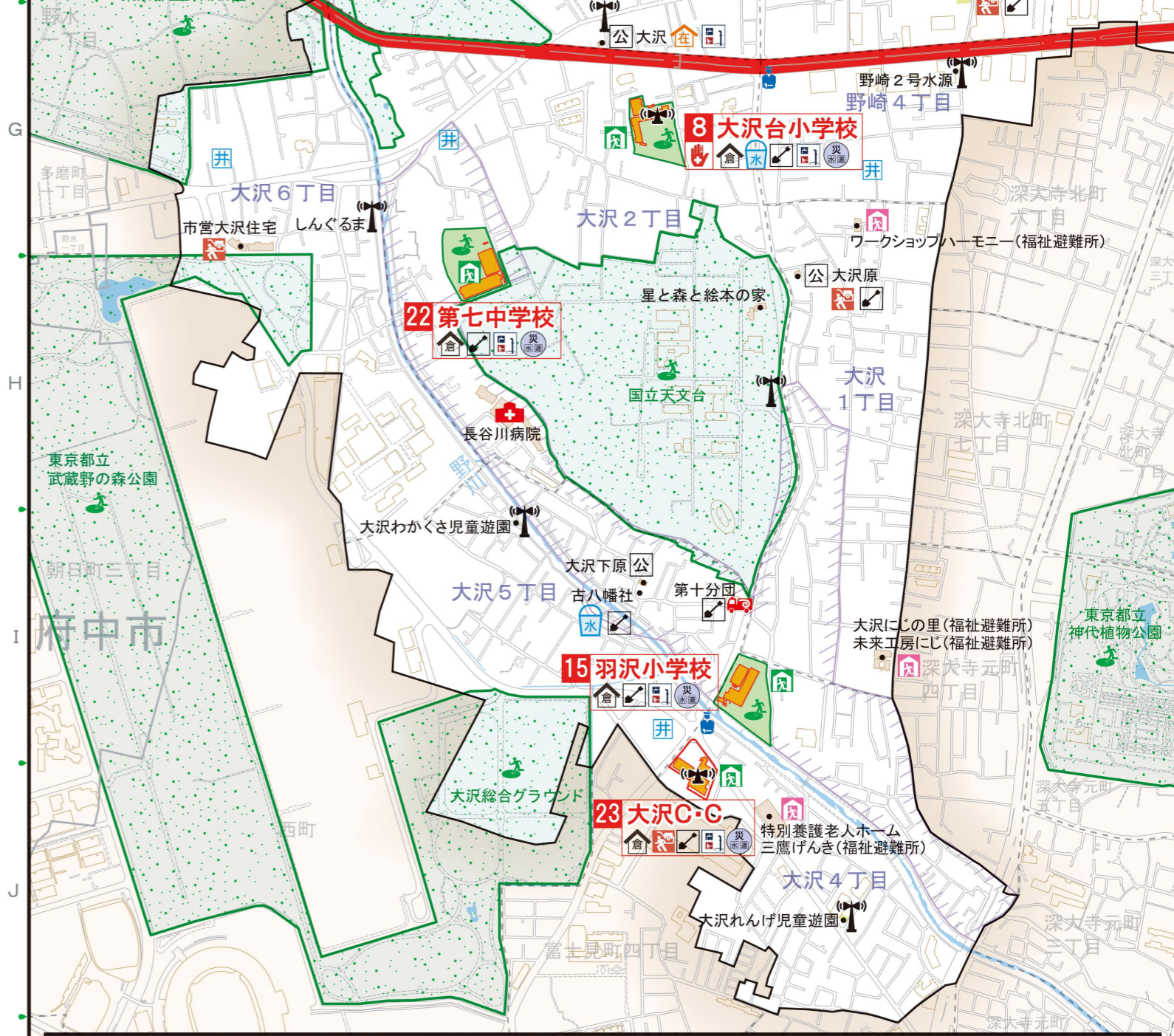
- 確かめ合おう 我が家の安全 隣の安否
- 協力し合って 消火・救出・応急救護
- 正しい情報 確かな行動
- 避難の前に 安全確認 電気・ガス
- 火災や津波 確かな避難

地震直後の行動

- 落ちついて 火の元確認 初期消火
- あわてた行動 けがのもと
- 窓や戸を開け 出口を確保
- 門や塀には 近寄らない



出典：東京消防庁ホームページ

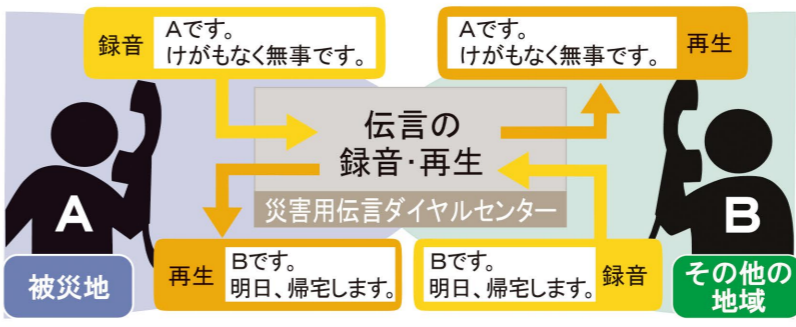


知人や友人の安否情報

171

災害用伝言ダイヤル171

大規模な災害が発生したときの、電話による「声の伝言板」です。
ご利用方法：「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って伝言の録音・再生を行ってください。



災害用伝言板

携帯電話やパソコンから利用者の安否確認を伝言板に登録し、その伝言を家族や親戚等が確認することができるシステムです。震度6弱以上の地震など大規模な災害が発生した場合に開設します。（他社の機種からも確認が可能）

各社の災害用伝言板はこちらから

- NTTドコモ
<日本語版> <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi>
<English> <http://dengon.docomo.ne.jp/Etop.cgi>
- au
<http://dengon.ezweb.ne.jp>
- SoftBank
<http://dengon.softbank.ne.jp>

